

2024年度

ニチイキッズ近江八幡保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。
また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月24日（金）～2月25日（火）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月25日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちを受容し子どもの気持ちに寄り添い園全体で「すくすく育つ」保育に取り組めた。
子どもの発達援助	個々の発達理解に努め、一人ひとりに寄り添い、安心して活動ができるよう必要な手助けや見守りについて職員間で話し合い共通認識をもって関わるよう意識した。個々に必要な環境について意識できたことで、一人ひとりが「いきいき過ごす」取り組みに繋ぐことができた。
保護者に対する支援	園生活の様子や、子育ての悩みについて、保護者が安心して保育者へ話していただけるよう個別懇談等を行い、共に成長を喜び合うことが出来た。保育参観（参加）や行事を積極的に行い、普段の自然な子ども達を見ていただき保護者と成長を共に喜びあう機会を作った。
保育を支える組織的基盤	保育者の資質向上の為、定期的な園内での会議を行い職員で園児の情報を共有し、話し合える体制が整ってきている。行事等のミーティングも毎週行っている為、保育が円滑に進められた。

総評
保育理念を基に、小規模保育園という小さな集団ならではの、個々への寄り添った保育を行うことが出来た。職員の入れ替わりもあったので、「報告・連絡・相談」の大切さを感じる一年となった。職員のチームワークをより深め、来年度も園児にとってより良い保育を目指し、楽しく安心できる園を作りたい。例年の課題であった卒園後の転園先の獲得においては、自治体の幼児課と連携し保護者の方にご満足いただける成果が出ているので、継続していきたい。